

しんらん同人

NO. 507

8月号

二〇一三年八月一日発行 郵便番号二一-0052  
 発行所 東京都豊島区南長崎一-3の八 誓願寺  
 TEL 36550 7828 FAX 36550 9820  
 E-mail SEIGANJI@CRESETT.JP

順縁と逆縁

仏法を聞く身となるためには、いろいろな「縁」があります。

厚信の家庭に生れ、幼児のころから仏法の中で育てられて、何の抵抗もなく、仏法を信じ、喜んでいる人があり、つまり順縁の中で仏法を聞くようになったので、これを「順縁」といわれています。



仏教伝来

インドへの長い旅の帰途、オアシスにいる玄奘三蔵を描いている。二人の僧の周囲には木々がみずみずしい葉をつけ、草花が美しく咲き乱れ、鳥たちがさえずりながら飛び交っている。生命の喜びと求法を達成した満足感に満ち溢れ、黒い馬に乗った僧が前方を指し示す手は希望と使命感をあらわしている。(平山郁夫作)

親子兄弟など愛する者

と別れた悲しみ、大病にかかるとか、事業に失敗するとか、こんな逆境を縁として仏法を聞くようになることもあります。これを逆縁といっております。

「順縁」「逆縁」というのは、順境、逆境をいうのではなくて、それらを縁として仏法を聞くようになった時に「順縁」「逆縁」といわれます。

順境の中にあつて仏法の聞けない人もたくさんありますし、逆境にあつたら、仏法を聞くことができません。たとえば、かわいい子どもを亡くした。涙のうちに葬式をすませ、二法事も

勤めた。そのころ二法話も何度もきいた。心休まるおもひであつた。

それから二、三年と経つうちに、悲しみもようやく薄らぎ、あの時は痛いほど無常を知らされながら、今ではけるつとしてる。御法事だけは勤めるけれど、さっぱり仏法を聞くうとはしない。こんな人が多いのである。仏法を聞くことは難しく、聞く身になるのはなお不思議なことであります。

順縁を思うとき、小さい時のお育てがとにかくに大切であることを思わせられます。

もみぢのような可愛らしい手を合わせて仏前に礼拝する。意味がわかるうはずはないけれども、大きな声で念仏する。物を頂けば必ず御仏前にお供えしていただく。食事の時は、「いただきます」「ごちそうさま」と合掌する。「こうしたことがお育てであります。

「仏法は毛穴から入る」といわれます。法の水にひたされていると、いつしか法が身についてくるようであります。少し大きくなつてくると、礼拝もせず、仏法に反抗するようなことがあつても、何かの機会に必ず仏法を聞くようになります。



## 耐住法話

### 和顔愛語の心

信心をいただいた人は現世に十種の益が与えられますが、その一つに「知恩報徳の益」というのがあると親鸞聖人は申されます。恩を知るとは自分ほどのような生き方をしているかと我が身を見詰めた人にだけ分かる世界です。そうなれば今までと変わります。自分が見極められないと、「あんな」ことをするから世の中が悪くなるのだ」といふように、他が自分を具合の悪いものにするという考えです。

親父がしつかりしていないから、女房がだらしないから、子供が勉強しないからといひます。

そういう考えには有難う、おかげさまでといった観念はありません。いまだうして生かされているかを見極められない人たちです。

仏の慈悲を喜び、世の中の多くのご恩を有難うと受け取る智慧をいただくのが念仏です。

そうなれば他を批判することなく、あつちを向いてもこっちを向いても、おかげさまでと喜ばせていただくだけです。にこにこ顔ですと心が開けます。不服に、にこにこ顔はありません。

しかめ面になるだけでなく周囲も結構な顔とは思いません。心豊かにおかげさまで生かしてもらっている人なら顔も穏やかです。

それを仏法では「和顔・愛語」と教えます。「和顔」とは平和な顔、にこやかな顔。「愛語」とは優しい言葉です。にこやかな顔と優しい言葉は「ご恩を知った人から出ます。有難うございませすと喜べる人でしたら、顔立ちまで和やかになり言葉も優しくなります。

それでこそ世の中の人とも仲よく楽しく暮らせます。理屈を並べてもその人から受ける印象の方がはるかに大きいのです。家庭でもお父さんお母さんがニコニコ顔だと子供も明るくなります。

教育問題がやかましく言われますが、それはまず自分からです。自分の本當の姿に気づくなら大きな恵みの中にあつたとよろこばせていただけます。それが仏法の出発点であり帰結です。

親鸞聖人は申されます。「念仏を称えようとする人は、自身のためを思わなくても、おやおやけのため、人々のために念仏を称え合われますなら立派な」とでしょう。浄土に往生出来ないと思う人は、まず自分自身の往生を考えてお念仏なさい。自身は必ず往生が定まっていると思う人は、仏のご恩を感じられているのですから、報恩のためにお念仏を心に入れて『世のなかが安穩であるように、仏法が広まるように』と願うべきです。このほかに別の考えがあるとは思えません。仏のご恩を感じるのにほかに

のことはありません。お念仏を心に入れて称えるべきです」

キリスト教は神の恵みに従わねば罰せられて煉獄に落とされるぞと教えられます。悪い結果を生むのは自分だから身を正さねばならぬということから、あのよう美しい日常生活が生まれたと思います。

ところが浄土真宗にはそれがありません。仏さまのお慈悲はなに人をも救い上げて浄土に生まれさせようというのですから、地獄に落ちるようなことをしても落とさぬのが仏の願力です。その慈悲の中に生かされている自分だと知られてこそ、にこにこ顔と優しい言葉で、有難うございませすと喜ばれる世界が恵まれます。

親鸞聖人の教えではお願いしませすというのではなく、仏の慈悲にすべてを託して、おかげさまでというご恩報謝の念仏しかありません。そう頂戴しますと少しも難しくないので、私たちの日暮らしがおかしいので聞きにくい面もあります。幸せを知らせてもらうにはそれ以外にないのです。

## 孟蘭盆会

東京は七月、地方は八月にお盆の行事が行われます。八月のお盆には長期休暇を取り、一日でも多く「故郷」へ帰ろうと満員電車や交通渋滞の高速道路を通過して故郷へ向かいます。自分の生まれた故郷が恋しいからでしょうか。生まれ育った山河に心のやすらぎをもとめているのでしょうか。少なくとも一年中慌しく仕事に追われ、喧騒の中で生活しているものが、静かな暖かい、懐かしい故郷に帰って、少しでも安らぎを



感じている事にはまちがいありません。

聖武帝の時代からこのお盆は古い仏教の伝統の上に多くの日本人が脈々と伝えてきた行事です。

念仏者として、このお盆をどう受け止めたらいいのでしょうか。

もし、先祖供養のためだけに故郷に帰るならばそれは間違いです。なぜなら親鸞聖人は歎異抄の中で「親鸞は父母孝養のためとて、一返にても念仏もうしたること、いまだ候はず、その故は、一切の有情はみなもて、世々生々の父母、兄弟なり」と。

生あるものは、生まれ変わる間に父母となり兄弟となる。あかの他人は一人もいないという受け止め方です。

今、私が生きていることの源、私の命の流れきたる源を思うと、父を想い母を想う心は、そのまま生きていることへの喜びです。最近はこの命の大切さという事が見失われつつあります。

お念仏の世界では、一切衆生

の一人ひとりがかけがえの無い大切な仏子(仏性)とみてくださり、その人以外に生きようのない「いのち」を生き、そのいのちの根源にふれる行事がお盆であります。

## 釈尚文 独り言

七月から「誓願寺誕生会」なるものを勝手に立ち上げました。最も年長の世代、「二家族二名までと人数を限らせていただき心苦しいのですが、お誕生祝いを準備し、お参りの際にお渡ししています。例えば八月にお参りの方で三月生まれの方には遅ればせながら；十二月生まれの方には少し早いけれど；と未だ頂かれていない方はお参りの折にお申し出下さい。

九月の「五時間連続法座」は、「好きなときに来て、好きなだけ聞いて、好きなときに帰る」を合言葉に皆様に「案内を致しております。楽しく有意義な一日となると考えます。不手際があると思いますが、関係者一同一生懸命準備しています。是非ご聴聞下さい。

## 新しい納骨仏壇

今、生きているうちに、あなたの納骨仏壇を用意しませんか。核家族となり、親子の関係もだんだん変わりつつあります。安心して生きてゆくために準備が必要です。

そこで新しい納骨仏壇を作りました。これはお寺の方で永代に供養できる一人用の納骨壇です。一基三十万円です。場所等は先着順です。早めにお申し込みください。



# 編集後記

◎今年も半分以上は過ぎた。年を取るとの比例して月日が経つのが早い。半年を振り返ってみると、何をしたか覚えていない。昨日のことも忘れてしまう。この「しんらん同人」作っていても、先に原稿を書いた事も忘れてしまうので、何度も繰り返してしまふ。もう適当なところで作のを止めようかとも思うが、今の状態の中で、私が出来た教化活動はこれしかない。読み辛い点もあると思うが、勘弁してください。

◎七月二日にやつと順天堂病院に入院。同月九日に手術をした。

◎大動脈弁狭窄症、胸の真ん中を二十センチ切り左足の血管を、胸の中に持ってきて、約五時間ほどの手術、二十日に退院した。

◎手術を受け、生きるということをつ

## 八月御法座案内

- 十一日(日) 午前十時 聖典講座  
正午 健康相談
- 十八日(日) 午前十時 なかよしくらぶ
- 廿五日(日) 午前十時 聖典講座

くづく考えさせられた。今まで病氣一つした事のない私は、その苦しさ、辛さを初めて感じさせられと同時に、前坊守の、あの堂々とした生き様を思い起こした。どちらになつてもよいという確かな覚悟をいただくことは、こちらに計らいがあるゆえに難しい。ただ病氣になつた方の気持ちが少しわかつた。

◎前坊守英子の一周忌法要を六月二十三日に勤めた。僧侶が十人、親戚、同行を合わせると七十人以上の方々が集まつてくれた。



◎七月十四日、お盆法要を勤めた。病氣中のため出勤できなかった。



◎「猫はゴタツで丸くなる」昼ねするナナは全くそのとおり。



## 平成二十五年八月回忌法要

宣法院 釈慈海	庄野仙五郎 82	1987	一日	二十七回忌
華徳院 釈美妙	吉川多美子 76	2011	三日	三回忌
賢徳院 釈静温	都築静子	2012	六日	一周忌
照蓮院 釈尼妙讚	素木讚	85	七日	四十三回忌
徳相院 釈義照	富田義	70	十二日	二十七回忌
慈照院 釈靖広	中澤靖広	71	十五日	三回忌
珠光院 釈尼妙栄	伊勢えい	77	十九日	二十七回忌
明鏡院 釈秀厳	野原秀夫	83	二十四日	二十三回忌
瑞芳院 釈尼慈惠	竹中千恵子	56	二十八日	十七回忌